

平成30年度公益財団法人日立市民科学文化財団

事業計画書

公益財団法人日立市民科学文化財団

平成30年度 公益財団法人日立市民科学文化財団 事業計画

国、県において新たな文化振興の方針が策定され、地域の文化芸術を支える基盤の強化と、幅広い分野との関連性や波及効果を生み出すことを視野に入れた文化振興施策の展開が一層求められています。

日立市においても、そのような文化を取り巻く環境の変化を踏まえ、「日立市文化振興指針」が改定され、めざす都市像を「文化共創都市・ひたち」として、「ひたちらしさ」を共に育て創り出すまち、と明示しています。

当財団は、日立市の科学・文化振興、更には心豊かなまちづくりに寄与する組織として、同指針や地域創生を見据え、市民及び市と協働して、様々な場面で人と地域が輝くような事業を積極的に実施します。

事業の実施にあたっては、まちの魅力と活力を市内外に発信できるよう、多様な機関と連携・協力し、市民に寄り添った企画立案及び市の賑わいづくりに努めます。日立市ならではの市民文化を推進し次世代にも引き継げるよう、また、新たな文化の創造につながるよう、まちの未来を担い、活性化を牽引する若い世代を対象とする事業の充実に努めます。

施設の管理運用においては、施設利用を促すための広報強化と、貸館にかかる諸手続きの利便性向上に努め、施設の有効活用と市民サービスの向上を図ります。特に、日立駅前周辺の賑わいづくり創出につなげるべく、広報及び外部との連携を強化し、日立シビックセンターの利用促進を図ります。

1 平成30年度 事業概要

(1) 公益目的事業 1

文化芸術振興及び市民交流活性化事業の実施、並びに文化施設を管理運営する事業

地域の拠点施設である日立シビックセンター、日立市民会館及び多賀市民会館を中心に、広く市民を対象とする文化事業を展開することにより、市民の豊かな人間性を涵養し、地域の文化芸術の振興、交流人口の拡大等を図り、地域の健全な発展に寄与すべく事業を展開します。

ア 文化芸術鑑賞事業

一流アーティストによるコンサートや多様なジャンルの公演を実施し、多くの方が文化芸術に出会い、身近に鑑賞できる機会を提供します。

各ホールの特性を活かすとともに、様々な団体と協力し、幅広い客層に来館してもらえぬ企画を実施します。

舞台芸術との出会いと鑑賞ができる場として、ホールの存在意義と魅力を高める事業を実施します。

【主な事業】

- ・ 日立シビックセンターでは、外部からの助成も活用し、オーケストラ公演2回を含む計6回のコンサートを予定します。
- ・ 日立・多賀市民会館では、多くの幼い子どもたちに、舞台芸術に触れる場を提供する「初めての劇場体験・本物の観劇会(仮)」を含め、人気アーティストによるコンサートや観劇会など、計約12回の公演を予定します。

イ 伝統芸能公開事業

全国各地や市内の郷土芸能を紹介し、伝統芸能に対する理解や興味を深める機会を提供し、芸能の普及に努めるとともに、地元の芸能活動の活性化を図ります。

【主な事業】

- ・ 「ひたち秋祭り～郷土芸能大祭～」では、全国各地の魅力ある芸能団体を招へいし、より多くの集客をめざすとともに、前回に引き続き芸能パレードを実施し、会場周辺の賑わいづくりに努めます。
- ・ 伝統芸能による市内小学校へのアウトリーチでは、鑑賞に加え体験できる要素の充実を図ります。
- ・ 落語などの古典芸能鑑賞の機会を設け、古典芸能への興味と関心を高める事業を実施します。
- ・ 市民のための能を知る会実行委員会との共催により、「初秋ひたち能と狂言」を実施します。併せて、子どもたちや市民を対象として、能舞台を利用した能楽体験会を開催します。

ウ 市民文化振興事業

地域住民を中心とするアマチュア劇団等と協働で、年間を通じ、劇団や高等学校演劇部の公演を行う「街角小劇場」を開催します。

【主な事業】

- ・ ひたち街角小劇場 Project Team との協働により、演劇文化の向上と人材育成のために、演劇関係の専門家を招いてワークショップを実施します。

エ 青少年育成事業

次代の担い手である青少年に、文化芸術活動に参加する機会を提供し、豊かな創造性や協調性を育むとともに、未来の芸術家育成にもつながる事業の展開を図ります。

【主な事業】

- ・ 「ひたちジュニア弦楽合奏団」においては、演奏技術のレベルにかかわらず、演奏や合奏することの楽しさを実感し、技術的な向上意欲を高

められるよう団員の成長に合わせた指導に努めるとともに、発表機会の充実を図ります。

- ・ 「日立市少年少女合唱団」では、平成29年度に設立50周年を迎えた同合唱団の発展のため、指導部会及び関係者と連携し、より多くの子どもたちが参加できるよう、活動の充実を図ります。
- ・ 青少年を対象として、様々な文化・芸術・科学への興味を促し、多様な鑑賞・参加・体験の場を創出するとともに、日立シビックセンターの活性化を図るため、学校の夏休み期間に合わせ、昨年度に引き続き「夏のひみつ基地」と題し、子ども向けに各種事業を実施します。

オ 文化普及啓発事業

多種多様な文化を、様々な形・場所で提供することで、表現する喜びや楽しさを体験し、自己実現や日常生活に新しい可能性が発見できる事業を実施します。

学校や交流センターなどと連携し、様々な場所で市民が多様な文化に触れる機会を提供します。

講演会やワークショップ、講座、アウトリーチなどの手法により、効果的に誰もが気軽に発見・体験できるプログラムを企画・実施します。

【主な事業】

- ・ アウトリーチ事業では、市内学校等の要望を把握し、継続可能な事業の仕組みづくりを進めるとともに、内容や派遣アーティストの選択など、プログラムの充実に努めます。

カ 市民文化活動支援事業

市民が主体となって企画、運営する、様々な文化芸術活動・創造活動を支え、育むことで、日立の文化芸術活動を促進します。

【主な事業】

- ・ 「市民音楽企画事業」においては、各市民委員会の企画立案により、ひたち出身者によるコンサート「音楽の園」、ひたち室内楽フェスティバル「記念オーケストラ演奏会」、ピアノの歴史「ロマン派編」、ミュージックトレインの4企画を実施し、市民の音楽活動の振興を図ります。
- ・ 「ひたち市民オペラによるまちづくりの会」においては、総合舞台芸術であるオペラを通じて、文化のまちづくりと地域の活性化を推進し、市民文化の創出に努める事業を展開します。オペラそのものの魅力とこれまでの活動の成果を生かすとともに、子どもを対象にした歌唱や舞踊を体験できる講座などを実施します。
- ・ 「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」においては、「ひたち国際文化まつり」などの定例事業に加え、これまでの活動実績をもとに、会の設立20周年を記念して「アジアンフェスティバル」及び記念展示・写真展を実施します。

- ・ ピッピスタッフの会と財団による実行委員会を組織し、3年ぶりに「ピッピコンサート」を実施します。

キ 市民交流事業

多様な文化芸術の力によって、多くの市民が交流する機会を提供するとともに、文化芸術の普及だけでなく、市外を含めての交流人口の拡大と地域活性化をめざします。

市民がより気軽に文化芸術に触れられる場、自ら演ずる場として、管理施設の特色を最大限に活用した事業を実施します。

【主な事業】

- ・ 「ひたち国際大道芸」においては、引き続き実行委員会との協働を推進し、まちぐるみで創り上げるフェスティバルの定着と更なる魅力増をめざします。
- ・ 「ヒタチスターライトイルミネーション」では、プロジェクションマッピングやインタラクティブアートなど、先端技術を活用した装飾を取り入れるなど、日立の冬の風物詩として、より市内外に広くアピールできるよう、企画の充実を図ります。
- ・ 日立さくらまつりに併せて、「ひたち舞祭」を実施します。また、多様なダンス文化の普及と新たな参加者増をめざして、市民グループとの協働により事業の再編を進めます。

ク 地域文化継承振興事業

日立という“まち”の魅力を再発見・発信するとともに、日立の文化を紡ぎ、築いてきた方々の功績を周知・継承する事業を実施し、日立の魅力増につなげます。

【主な事業】

- ・ 日立市の四季を表現する写真を一般公募し、日立市を広く紹介するカレンダー『ふるさと日立』を作成・配布します。
- ・ 当財団が発行した書籍を、広く一般市民を対象に頒布します。

ケ 情報発信事業

文化芸術の振興を図るため、文化芸術に関する各種情報及び近隣施設のイベント情報の提供を行います。

当財団の事業への来場者増と管理施設の利用増をめざし、報道機関等との関係強化に努め、テレビ、新聞、情報誌などのメディア媒体による広報活動・情報発信を積極的に行います。

【主な事業】

- ・ 定期刊行物（「ひたちの文化」、「イベントインフォメーション」）の発行やホームページ、フェイスブックなどのSNSの運用を通じ、財団の事業や施設利用案内・貸館情報及び市民の文化活動の情報を発信します。

コ 文化団体運営事業

幅広い多くの市民が様々な文化芸術を享受することができるよう、市民団体の文化活動を支援します。

【主な事業】

- ・ 日立市文化協会、ひたち市民会館友の会、日立市民混声合唱団、ひたち童謡のつどい実行委員会の事務局として、活動を支援します。

サ 他の文化団体等との交流

広域的な文化芸術の普及・促進に寄与するため、県北地区の文化施設6館が協力して情報交換・研修等の交流を図ります。

シ 企画調査活動事業

「心豊かなまちづくり」の実現に向けて、事業の効果の質を高めるとともに、新たな事業の創出・展開をめざし、積極的に先進地等の事業調査を実施します。

ス 文化拠点施設管理運営事業

日立市の指定管理者として、日立シビックセンター、日立市民会館及び多賀市民会館を管理運営します。

施設の管理運営に当たっては、利用者の安全性と利便性を第一に考え、利用者が快適に利用できる環境づくりに努めるとともに、災害に備えた防災体制を整え、一層のサービスの向上をめざします。

設備・備品の整備、点検の徹底など施設の適正な管理を行うとともに、ホール、会議室等が安全で快適に利用できるように、利用者の多様なニーズに的確に対応し、各施設の有する機能が効果的に活用されるよう相談及びアドバイスをを行います。

施設の補修・改修については、市と調整を図りながら必要な対応を適切に行っていきます。

【主な事業】

- ・ 日立シビックセンターの利用促進については、設備仕様の特徴や利便性、施設の効果的な利用法をアピールするなど広報強化に努め、自主講座やワークショップなどの利用増を促し、稼働率の向上をめざします。

(2) 公益目的事業 2

科学思想の啓発及び普及事業の実施、並びに科学施設を管理運営する事業

科学館・天球劇場の管理運営に併せて、科学・天文に関する各種事業を展開することにより、科学思想の普及及び啓発を図ります。

また、子どもたちが科学の楽しさを体験し、科学や宇宙に興味を持てるよう「遊びながら学べる」をテーマに質の高い事業を実施するとともに、大人の学びの場を提供する事業も実施します。

動物園などの市内公共施設や近隣の科学館、大学等との連携を深め、更なる魅力増をめざします。

ア 特別展事業

常設展示のほか、夏の特別展や季節ごとに特色のある特別イベントを実施します。

【主な事業】

- ・ 「日立サイエンスショーフェスティバル」は、近隣の中学校・高等学校の科学部などが実演する青少年の部と、全国の科学館関係者が一堂に会する実験名人の部を実施します。
- ・ 年間入館者の約4分の1が入館する夏期に、常設展示に加え特別展を開催します。平成30年度は、遊び道具と科学をテーマとして、おもちゃやロボットを中心とした展示や体験コーナーを設けます。最新の機器などを使用したロボットのデモンストレーションを展開し、より科学に興味を持つ機会を提供します。
- ・ かみね動物園や近隣大学など各種機関と連携し、生物や研究成果に関する展示・ワークショップを実施するなど、企画内容に変化と魅力を加えた特別イベントを実施し、集客増をめざします。

イ 科学体験・教室等事業

科学及び天文に関する教室を実施することにより、科学実験及び天体観察を実体験しながら学ぶ機会を設けます。

【主な事業】

- ・ 土日祝日だけでなく、平日に来館する団体、幼児連れの親子、シニアなどを対象にした多彩なメニューを用意し、楽しい科学体験の場を提供します。

ウ 青少年育成事業

青少年の科学的な創造性を育む事業を実施し、科学・天文に関する活動に参加する機会を提供します。

【主な事業】

- ・ 「日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動」においては、高校生団員をサブリーダーとして育成し、年齢別の活動を取り入れながら、少年団活動の充実を図ります。

エ 天球劇場活用事業

天球劇場（プラネタリウム）を活用し、宇宙・天文への興味関心を深める事業を実施します。科学と文化芸術に触れる機会を提供するとともに、天球劇場の多目的な利用の促進を図ります。

【主な事業】

- ・ 天文学の最前線で活躍する専門家を招き、宇宙や天文への理解を深め、探求心を育む講演会を実施します。併せて、専門家との交流の場として「サイエンスカフェ」を実施し、より身近により深く宇宙や天文の奥深さに触れる機会を提供します。
- ・ 「“天空” 未来プロジェクト(仮)」では、ISS(国際宇宙ステーション)と東京・福岡との3会場をライブ中継でつなぎ、宇宙飛行士に直接質問等を投げかけながら、宇宙に対する夢やロマンを感じる機会を提供します。

オ 科学思想普及・啓発事業

広く市民に科学や天文に触れる場を提供し、日常生活の中でも科学の可能性を発見してもらえらる機会を設けます。

【主な事業】

- ・ 幼稚園、保育園の園児又は小学校の児童に科学への興味を喚起する仕組みを市内に広げるため、アウトリーチ活動として「出張サイエンスショー」、「出張スターウォッチング」を積極的に行います。
- ・ 日立市内だけでなく、近隣市町村などにも出向き、科学思想の普及・啓発を図るとともに、当科学館の魅力の周知を図ります。
- ・ 鉄道模型の実演、天体観察の指導や各種事業への参加に加えて、ボランティアスタッフ発案の事業を実施するなど、ボランティアスタッフによる活動の充実を図ります。

カ 施設管理運営事業

日立シビックセンター科学館・天球劇場を管理運営します。

施設の管理運営に当たっては、多くの来館者に驚きと感動、科学や天文に触れるきっかけを提供し、体験しながら学べる空間創出に努めます。

【主な事業】

- ・ 科学館の展示物についての解説やサイエンスショーの実施など、職員が来館者とコミュニケーションをとることにより、タイムリーな情報を提供し、来館者の満足度向上を図ります。

- 科学館・天球劇場の入館者増の取り組みの一環として行っている年間パスポートについては、更に販売促進を行います。
- 天球劇場においては、職員による生解説が好評を得ている「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」を充実させるとともに、子ども向けの番組の上映や、大人向けの夜の特別上映を月1回程度実施し、幅広い年齢層の要望に応じていきます。また、平成31年夏の上映をめざし、新たなオリジナル番組の制作に着手します。

(3) 収益事業 1

公共施設に付帯する売店・レストラン等の管理運営事業

施設利用者の便宜を図り、更なるサービス向上に努め、売店・プレイガイドなどの管理運営を行います。利便施設の運営に当たっては、利用者の満足が得られる空間とサービスの提供に努め、あらゆる層の来館者に対して快適で親近感を持っていただけるような施設の運営をめざします。

ア 館内売店運営事業

「シビックの店」、「ミュージアムショップ」の運営をとおり、来館者の利便性を高めるとともに、安定的な経営に努めます。

新規仕入業者の開拓と品揃えの強化を図り、リピーターの確保に努めるとともに、新規顧客の獲得をめざします。

イ レストラン管理事業

レストランの運営においては、業務委託業者の撤退に伴い、新たな業務委託業者の開拓に努めます。

平成30年4月から当面の間は、暫定的に財団直営により、来館者への昼食等の提供やカフェ運営を実施し、施設利用者へのサービス向上に努めます。

ウ 受託チケット販売事業

日立シビックセンターチケットカウンター及び日立・多賀市民会館において、自主企画事業チケット及び受託チケットの販売業務を行います。

(4) その他の事業 1

公共施設の公益目的外貸与事業及び併設施設の管理経費負担に関する事業

ア 公益目的事業 1 及び公益目的事業 2 に当てはまらない公共施設の公益目的外貸与事業

管理施設の有効活用のため、企業の展示販売会などの公益目的以外の利用についても、利用者にとって多様な活動が行えるよう施設の貸与を行い、利用率の向上を図ります。

イ 他の併設施設の専用部分及び共用部分に係る清掃及び設備機器の維持管理経費の負担に関する事業

併設施設にかかる維持管理経費（光熱水費を除く）について、当財団が業者と一括して契約し、面積及び設備按分により応分の費用負担とします。

2 平成30年度 事業一覧

平成30年度の事業の詳細については、別表「事業予定一覧」のとおりです。

〔別表〕

平成30年度 公益財団法人日立市民科学文化財団 事業予定一覧

公益目的事業1〔文化芸術振興及び市民交流活性化事業の実施、並びに文化施設を管理運営する事業〕		
事業名	事業内容	実施時期
文化芸術鑑賞事業		
音楽・多用途ホールコンサート事業	東京交響楽団 特別演奏会	6月
	宝くじコンサート 東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会	2月
	洋楽文庫 第1章 川久保賜紀&上原彩子デュオ	9月
	第2章 小菅優&石坂団十郎ベートーベン詣	12月
	レコメン!! Vol.5 二階堂和美 with Gentle Forest Sextet	12月
ニューイヤーオペラコンサート	1月	
市民会館鑑賞事業	主催事業（下記を含め、計3事業予定）	
	日立市民会館 リトル・グリーン・モンスター ホールコンサート	12月 未定
	多賀市民会館 ホールコンサート	未定
	共催事業（下記を含め、計8事業予定）	
	林部智史	6月
	マルシア	7月
	沢田研二	12月
	映画会	未定
劇団飛行船観劇	未定	
よしもとお笑い	未定	
初めての劇場体験☆本物の観劇会	11月	
伝統芸能公開事業		
日本伝統芸能シリーズ	ひたち秋祭り～郷土芸能大祭	10月
	ひたち伝統芸能企画制作	通年
	ひたち納涼寄席	8月
	初春落語会	1月
	初秋ひたち能と狂言	9月
市民文化振興事業		
ひたち市民演劇事業	ひたち街角小劇場	通年
青少年育成事業		
育成事業	ひたちジュニア弦楽合奏団	通年
	日立市少年少女合唱団	通年
	ひたち伝統芸能育成〔日立市内中学校〕	4～10月
	ひたち荒馬踊り〔市内保育園〕	4～10月
夏休み子ども対象事業	夏の特別展「おもちゃ展」	7～8月
	子どものためのコンサート～中川賢一	8月
	ホールバックステージツアー	8月
	ロールプレイング音楽ゲーム	8月
	海のふしぎないきものを作ろう（クラフト）	8月
	和太鼓体験講座	8月
アトリウム野点	8月	
文化普及啓発事業		
ワークショップ・講座・講演事業	文化サロン	通年
	シビックサロン	通年
音楽交流プログラム事業	アウトリーチ	通年
	公共ホール音楽活性化事業 出前寄席	通年 9月

事業名	事業内容	実施時期
市民文化活動支援事業		
市民音楽企画事業	日立シビックセンター市民音楽企画2018 ひたち出身者によるコンサート「音楽の園」 ピアノの歴史Ⅱ ひたち室内楽フェスティバル「記念オーケストラ演奏会」 ミュージックトレイン	4月 12月 1月 5月
ひたち市民オペラ事業	ひたち市民オペラによるまちづくりの会	通年
アジア・太平洋芸術文化交流事業	ひたちとアジアの文化交流をすすめる会〔ひたち国際文化まつり ほか〕 アジアンフェスティバル	通年 8月
障がい者文化交流事業	障がい者文化交流を進める会〔ニコ・カーニバル〕	通年
市民主体事業	ミニピッピコンサート ピッピコンサート ひたちビッグバンドフェスティバル	通年 9月 5月
助成事業	文化活動の助成・支援	通年
市民交流事業		
ひたち国際大道芸事業	ひたち国際大道芸2018	5月
イルミネーション事業	ヒタチスターライトイルミネーション2018 新都市広場冬季活用事業	11～12月 11～12月
ひたち舞祭事業	ひたち舞祭2018	4月
施設活用事業	コンチェルト・カフェ アトリウムイベント〔年8回開催〕	8月 4～8月
地域文化継承振興事業		
継承事業	カレンダー「ふるさと日立」発行 書籍販売「天馬空を行く・生命ある限り・音楽市民まちをつくる」など	11月 通年
情報発信事業		
広聴広報事業	各種広報 定期刊行物 「ひたちの文化」 「イベントインフォメーション」 ホームページ運営 SNS運用 メディア放送活用 DM発送 さくらまつり出店	通年 年3回 年4回 通年 通年 通年 通年 4月
文化団体運営事業		
文化団体運営事業	日立市文化協会〔日立市芸術祭、日立市美術展覧会〕 ひたち子ども芸術祭 ひたち童謡のつどい 日立市民混声合唱団	通年 3月 1月 通年
他の文化団体等との交流		
	県北地区文化会館交流事業	通年
企画調査活動事業		
	企画調査	通年
文化拠点施設管理運営事業		
施設管理運営事業	日立シビックセンター〔音楽ホール、多用途ホール、会議室等〕 新都市広場 多目的ホール〔マーブルホール、マーブル会議室〕 日立市民会館 多賀市民会館	通年
施設管理委託事業	角記念市民ギャラリー	

公益目的事業2〔科学思想の啓発及び普及事業の実施、並びに科学施設を管理運営する事業〕		
事業名	事業内容	実施時期
特別展事業	夏の特別展「おもちゃ展」	7～8月
	特別イベント	
	春	4, 3月
	ゴールデンウィーク	5月
科学体験・教室等事業	冬（クリスマス）	12月
	日立サイエンスショーフェスティバル	1～2月
	教室・講座事業	通年
	わくわく工作コーナー	通年
	レッツ！ひらめきサイエンス	通年
	ワークショップ事業	通年
	青少年育成事業	日本宇宙少年団日立シビックセンター分団活動
	青少年のための科学の祭典・日立大会参加	11月
天球劇場活用事業	天文講演会	10月
	コニカミノルタ” 天空” 未来プロジェクト2018	4月
	アロマプラネ	通年
科学思想普及・啓発事業	科学館アウトリーチ事業〔保育園、幼稚園、小学校、中学校等〕	通年
	サイエンススタッフ事業	通年
施設管理運営事業	科学館	通年
	天球劇場	

収益事業1〔公共施設に付帯する売店・レストラン等の管理運営事業〕		
事業名	事業内容	実施時期
館内売店運営事業	シビックの店	通年
	ミュージアムショップ（科学館内）	通年
	自動販売機設置	通年
レストラン管理事業	レストラン管理運営	通年
受託チケット販売事業	プレイガイド運営事業	通年

その他の事業1〔公共施設の公益目的外貸与事業及び併設施設の管理経費負担に関する事業〕		
事業名	事業内容	実施時期
公益目的外貸与		
併設施設管理運営負担金に関する事業	日立市立記念図書館	
	日立市視聴覚センター	
	日立市女性青少年課	
	日立市消費生活センター	
	（一社）日立市観光物産協会	